



## 第29回夏季オリンピック競技大会(2008／北京)代表記者会見 女子は上田、井出、庭田。男子は山本、田山

### 代表に決定した5名が出席し、決意を語る

6月14日(土)、東京・浜松町のコンベンションホールAP浜松町で、第29回夏季オリンピック競技大会(2008／北京)のトライアスロン日本代表選手記者会見が行われた。

この記者会見は、代表選手選考委員会となっていた2008年(社)日本トライアスロン連合第1回理事会での決定を受けたもの。

出席は、猪谷千春JTU会長と、山根英紀JTU強化本部長代行、飯島健二郎同代行、八尾彰一同代りの3名。司会は、山本光宏JTU事業広報副委員長。

まず、猪谷会長より、これまでのトライアスロンの報道に対する御礼と、この夏の北京オリンピックについて、そして今後のオリンピック大会の動向などが語られた後、代表となった女子3名と男子2名が発表された。

#### 2008年北京オリンピック日本代表選手

##### ○女子

上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)  
井出樹里(トーシンパートナーズ・チームケنز)  
庭田清美(アシックス・ザバス)

##### ○男子

山本良介(トヨタ車体)  
田山寛豪(流通経済大学職員・チームブレイブ)

その後、上記5名の選手の、昨年の世界選手権以降の大会からの選考基準と代表選出の経緯に



記者会見に出席した猪谷会長(中央)と、右から八尾本部長代行、山根本部長代行、飯島本部長代行、山本事業広報副委員長(司会)

#### 上田 藍

シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター



代表になれたことを幸せに思う。水泳でも陸上でも結果を残せなかったが3種目のトライアスロンでは勝負できる。北京オリンピックでは、バイクの第1集団に入ればメダルが狙えると信じて、メダルが取れる走りを磨いて、この2カ月は悔いのない練習をしていきたい。

#### 井出 樹里

トーシンパートナーズ・チームケنز



スイムをはじめて2年の8歳の時に、オリンピックに出たいという夢を持つようになった。大学で陸上部に入ってトライアスロンと出会った。トライアスロンの経験2年で代表になるという難しいことをやったのだから、北京でメダルを取るということもできるのではないかと思って挑戦する。

JTU Official Sponsors & Official Partners



ついで、山根強化本部長代行から説明があった。

そして、今後の代表のスケジュールについて、飯島強化本部長代行から、「ナショナルチーム合同強化合宿、個別チーム合宿を経て、8月13日に北京入りする」と、発表された。

次に、ユニフォームに関して、八尾強化本部長代行から、「最近話題になっている水泳競技のウェアは使用せず、トライアスロン独自のユニフォームを着用する」と、発表された。

そして、代表に決まった女子3名、男子5名の選手が登場し、それぞれから、代表に至るまでの経緯と北京オリンピックに対する抱負が語られた。

記者会見はその後、各記者によるカコミ取材となり、終了後、代表選手激励懇親会となった。

第29回夏季オリンピック競技大会トライアスロン競技は、女子は8月18日(月)、男子は19日(火)に、北京市郊外で行われる。



カメラからの要求に笑顔で応える5名

**庭田 清美**  
アシックス・ザバス



3回目のオリンピック出場となり、私も37歳になった。誇れるスポーツ歴がなく、オリンピックは本当の夢だった。あきらめずに練習してきたことが、今回の出場につながった。後半体調を崩した昨年は、同時にいい成績を残せたシーズンだった。自分を信じて、練習に集中したい。

**山本 良介**  
トヨタ車体



シドニーオリンピックを見たときから、どうしても出たかった。この8年間それだけ目標に頑張った。これから2カ月間、自信をもってスタートラインに立てるように準備をして、これまでのレース経験を生かして、最高の結果が出せるように北京では戦いたい。

**田山 寛豪**  
流通経済大学職員・チームブレイブ



アテネオリンピックでは13位になって、レース直後に悔しさがこみ上げてきて、北京でメダルが取りたいと思った。その夢を実現できる舞台が待っていると思うとワクワクしてくる。あと2カ月間、北京オリンピックメダリストに近づけるように、進化していきたいと思う。



トライアスロン報道への御礼から語り始めた猪谷会長。北京オリンピックと今後のオリンピックの動向について話した後、代表選手5名を発表した。

JTU Official Sponsors & Official Partners

